

作物の発根に 新チャンス液

「有機酸(クエン酸)」や「LPS」が
発根する力を助け樹勢強化

土壌にあるリン酸やミネラルを有効活用

発根力強化
LPS配合



包装: 6kg・20kg

LPSとは

LPSとは、細菌の外膜に存在する成分です。
新チャンス液に配合しているLPSは、作物の発根や生育を促します。

新チャンス液の特長

- ① 主成分の有機酸(クエン酸)および菌体由来LPSが植物本来の発根する力を助け、樹勢を強化します。
- ② 土壌中のリン酸やミネラルを可溶化し、さらにミネラルをキレートし吸収されやすくします。
- ③ 土壌中の微生物相の改善をはかります。
- ④ 灌水、灌注どちらでも使用できる使いやすい液体です。



株式
会社

生科研

〒861-2401 熊本県阿蘇郡西原村鳥子312-4

0120-376-831

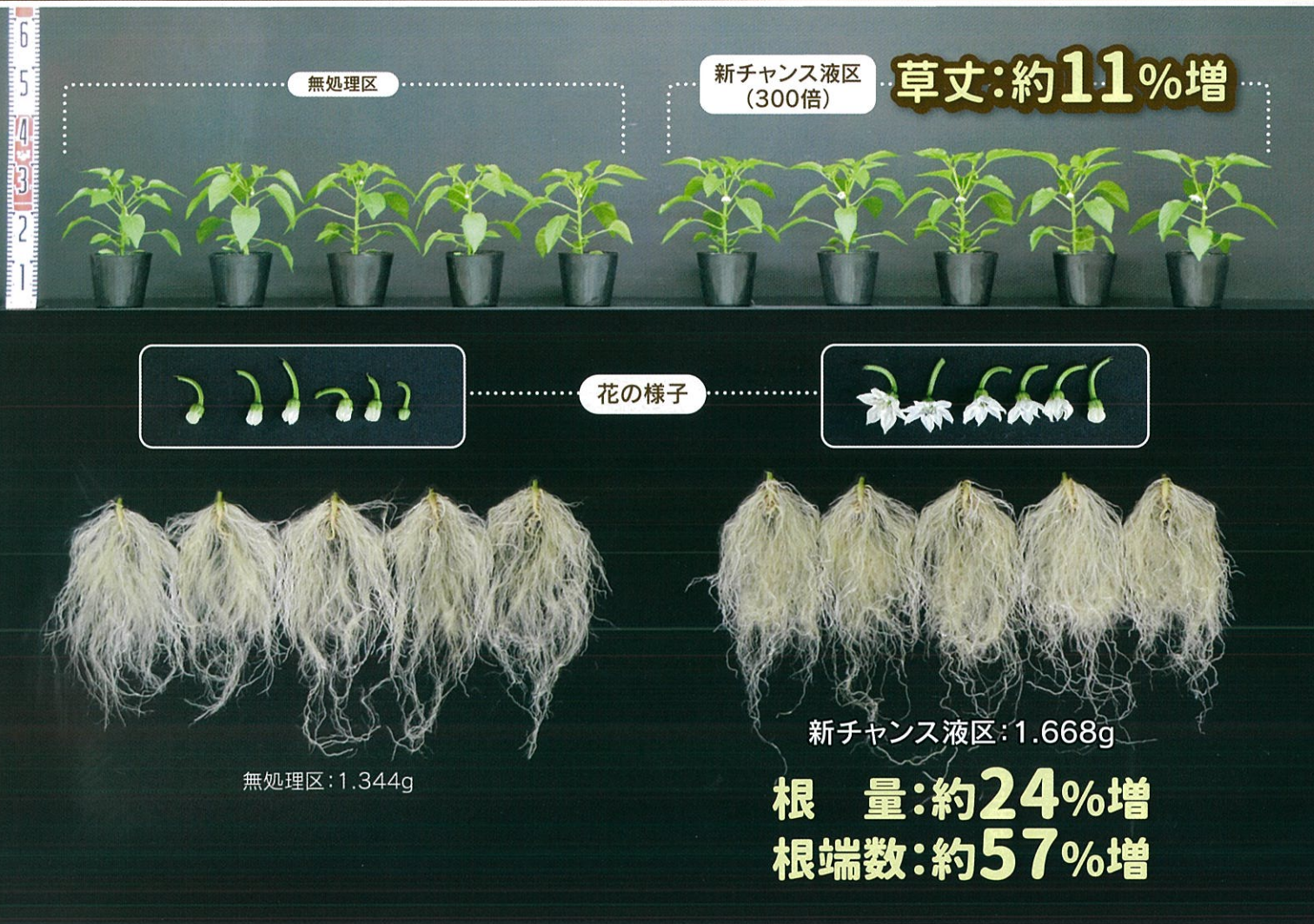
[受付時間] 平日9:00~17:00 <https://www.n-seikaken.co.jp>



NCHA-A-01A

樹勢強化・根張り強化に新チャンス液

生育促進事例 ●ピーマン(ニューエース) ●定植日:2024/12/27 ●施用日:2/13、2/17 ●調査日:2025/2/28



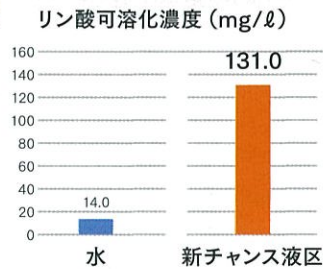
新チャンス液による土壌養分の可溶化効果

試験概要

新チャンス液区は土壌10gに、新チャンス液300倍希釈液を50g添加。ろ過した溶液のリン酸濃度を計測し可溶化リン酸量とした。

※リン酸、加里が過剰な土壌を使用。

リン酸を可溶化
↓
根に吸収
されやすくなる



使い方 [10アールあたり1回につき] 5~10kgを100~300倍にうすめて適宜灌水施用してください。

- 初期生育の向上に: 定植後7日おきに2回程度、灌水施用してください。
- 根張り強化・なり疲れの軽減に: 目安として月に2回程度、土壌灌注または灌水施用してください。
- 育苗時に: 500~800倍にうすめて灌水施用してください。
・土壌乾燥時や液肥との混用時には、300倍程度で使用してください。・葉面散布には使用しないでください。

注意

◎石灰硫黄合剤と混合すると有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混用は行わないこと。◎本液のpHは約1の酸性液体です。(水で100倍希釈時のpHは約2.5です)◎目に入らぬように注意し、もし目に入った場合はすぐに水で十分に洗い流してください。◎皮膚に付着した場合は水で十分に洗い流してください。◎葉にかからぬように施用してください。◎アルカリ性薬剤とは混用できません。◎播種床には使用しないでください。発芽遅れがでることがあります。◎水耕栽培・ロックウール栽培には使用しないでください。◎うすめた液はその日のうちに使い切ってください。◎有機質原料を使用しているため、製品によっては色調に違いがでることがありますが、品質には問題ありません。◎直射日光を避け涼しい所に保管してください。◎沈殿物や結晶を生じることがありますので、よく振ってお使いください。◎詳しい使い方については、JAまたは農業技術指導機関にご相談ください。